

自動運転・電源管理ソフトウェア

停電や瞬断などの電源障害からサーバを守り、安全にシャットダウンさせることができます。
また、UPSの運用履歴の表示や、UPSの一元管理などもできます。

製品体系

ESMPRO/AutomaticRunningController

無停電電源装置: UPS(Smart-UPS 相当)を使用した、サーバの自動運転・制御用ソフトウェア。また、UPS を導入しない環境におけるサーバの自動リポート/シャットダウン停止による運用をサポート。
Ver5.3 より、SigmaSystemCenter との連携が可能。(SigmaSystemCenter/電源管理基本パック相当)

関連製品

- ・ESMPRO/AC Enterprise
- ・ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
ESMPRO/AutomaticRunningController を Smart-UPS 相当無停電電源装置を使用したマルチサーバ構成に対応・拡張するためのオプション製品。マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。
- ・ESMPRO/AC MSCS オプション
WSFC または MSCS を利用したクラスタ環境において電源制御を行うために必要なオプション製品。ESMPRO/AutomaticRunningController ,ESMPRO/AC Enterprise のマルチサーバ構成で利用可能。
- ・ESMPRO/AC Advance(Windows 版)
- ・ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
UPS を使用しないマルチサーバ構成で自動運転を提供するためのオプション製品。マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。
- ・ESMPRO/ACBlade 管理オプション(Windows 版)
- ・ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
Blade サーバを使用する構成で電源制御を行うために必要なオプション製品。マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux

Smart-UPS 相当無停電電源装置を使用したマルチサーバ構成、冗長電源構成の Linux 制御端末用自動運転・制御用ソフトウェア。

関連製品

- ・ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。
- ・ESMPRO/AC Advance(Linux 版)
- ・ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
UPS を使用しないマルチサーバ構成で自動運転を提供するためのオプション製品。マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。
- ・ESMPRO/ACBlade 管理オプション(Linux 版)
- ・ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション(Windows 版/Linux 版)
Blade サーバを使用する構成で電源制御を行うために必要なオプション製品。マルチサーバ構成での連動サーバ用のオプション製品(マルチサーバオプション)。

ESMPRO/AutomaticRunningController、および関連製品は、ブレードサーバや ft サーバ、また仮想化環境等、様々なプラットフォームに対応しており、環境によってオプション製品を選択する必要があります。

ESMPRO/AC Lite

1 台の Smart-UPS(SNMP カード実装)を使用した LAN による制御環境において、単体サーバの電源管理・自動運転機能を提供する Windows Server 専用のパッケージです。

ESMPRO/AC Lite for VMware

VMware ESXi 上に構築した VMware vSphere Management Assistant(vMA)上にインストールすることにより、1 台の Smart-UPS 相当無停電電源装置に SNMP カードを実装した LAN による単体 ESXi サーバの電源管理・自動運転機能を提供する vMA 専用のパッケージです。

ご使用になる環境に適合するソフトウェアの選択については、『電源制御ソフトウェアの選択ガイド』の項を参照し、適合するソフトウェアを選択してください。

<注意>

- ・ESMPRO/AC Lite for VMware Ver1.0 は、VMware ESXi 6.7 に対応していません。

ESMPRO/UPSManager

ESMPRO/UPSManager CoreKit

自サーバに接続された無停電電源装置(UPS)の運用を制御・監視。

UPS 制御ソフトウェアによる制御が行われている Smart-UPS を、管理マネージャから統合運用管理・監視が可能。UPS 運用情報統計表示、UPS 障害時の一括情報採取、サーバシャットダウン時の再起動手順の統一など、PowerChute Business Edition にはない機能を提供し、運用性を向上。

* Ver2.8 は、APC 社製 PowerChute Business Edition v10.0 を同梱。UPS 接続ケーブル(1.8m ケーブル)は同梱していません。LCD パネル付き Smart-UPS の場合、装置添付のケーブルが利用可能。LCD パネルが付いていない UPS の場合、別途ケーブル(K410-313(1A))の手配が必須。

* 無停電電源装置 500VA(PowerChute Business Edition、UPS 接続ケーブル添付)を手配、あるいは PowerChute Business Edition とケーブルを個別に手配済みの場合は、下記製品を手配する。

UL1047-A12 ESMPRO/UPSManager Ver2.8 CoreKit

ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント

LCD パネル付き UPS を用いて、マルチサーバ構成を実現するためのソフトウェア。

UPS と管理サーバをシリアルケーブル(もしくは USB ケーブル)で接続して制御。その他の従属サーバは UPS からの電源供給を受け、制御は管理サーバからネットワーク経由で実施。

SigmaSystemCenter/電源管理基本パック

SigmaSystemCenter が管理するサーバの自動運転／電源管理を行うソフトウェア。SigmaSystemCenter によるサーバの構成変更処理に対応し、UPS とサーバの接続構成の自動切り替えを実現。

管理を行うサーバ(制御端末)には、Windows サーバが必要であり、UPS の接続が必須。管理対象となるサーバ(連動端末)には、Windows/Linux サーバが利用可能。

SigmaSystemCenter の管理対象外サーバ(連動端末)に ESMPRO/AutomaticRunningController のオプション製品(ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション、ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション等)をインストールしたサーバも制御可能。

■オプション・ライセンス製品

この製品は、制御端末1台分のライセンス製品です。管理対象となる連動端末には、環境に応じて追加ライセンスを購入してください。

追加ライセンス製品は以下のラインナップとなっています。

1、10、50台のライセンスを提供しており、組み合わせて最適なライセンスをご購入いただけます。

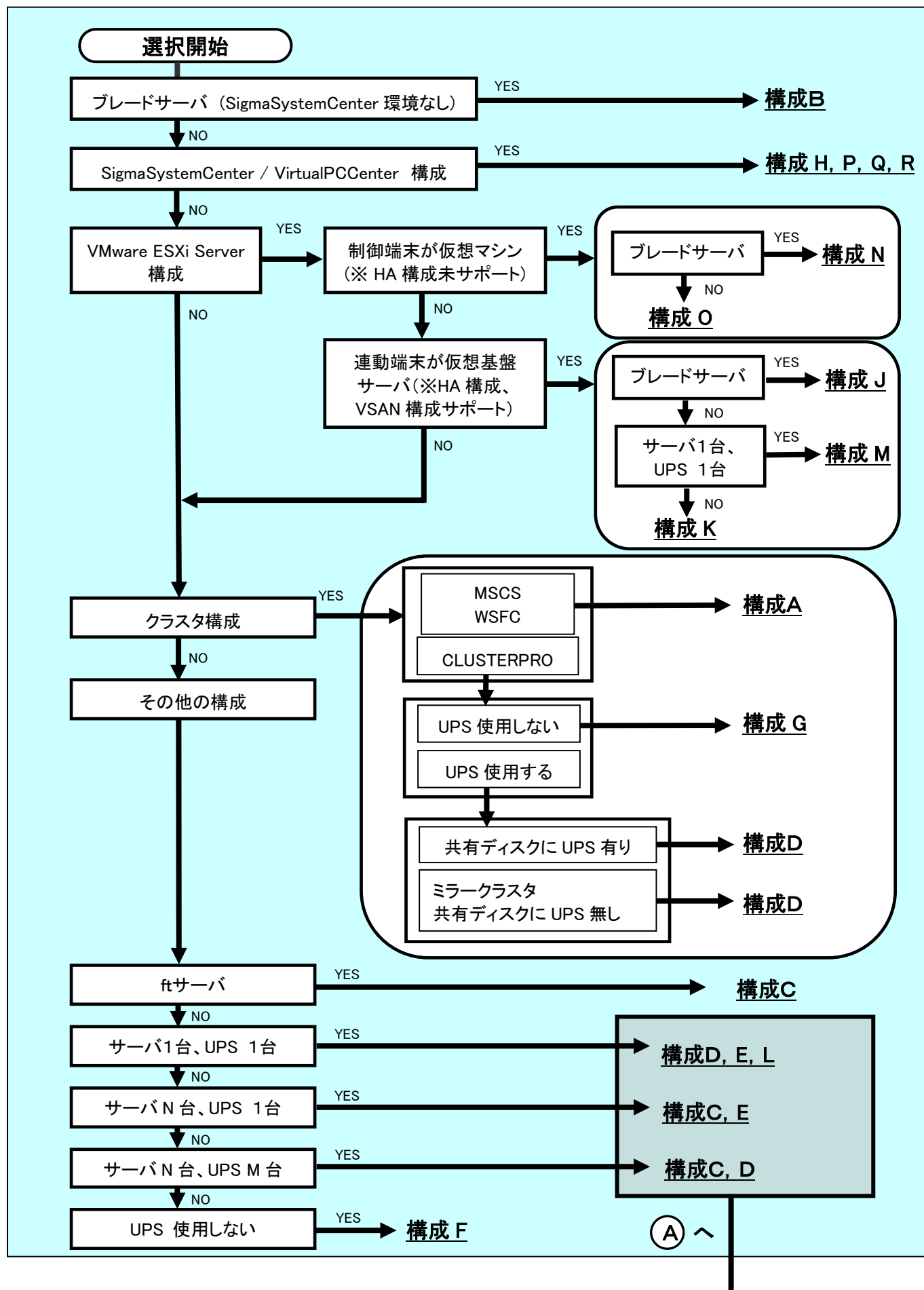
- ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 1 サーバ追加ライセンス
- ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 10 サーバ追加ライセンス
- ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック 50 サーバ追加ライセンス

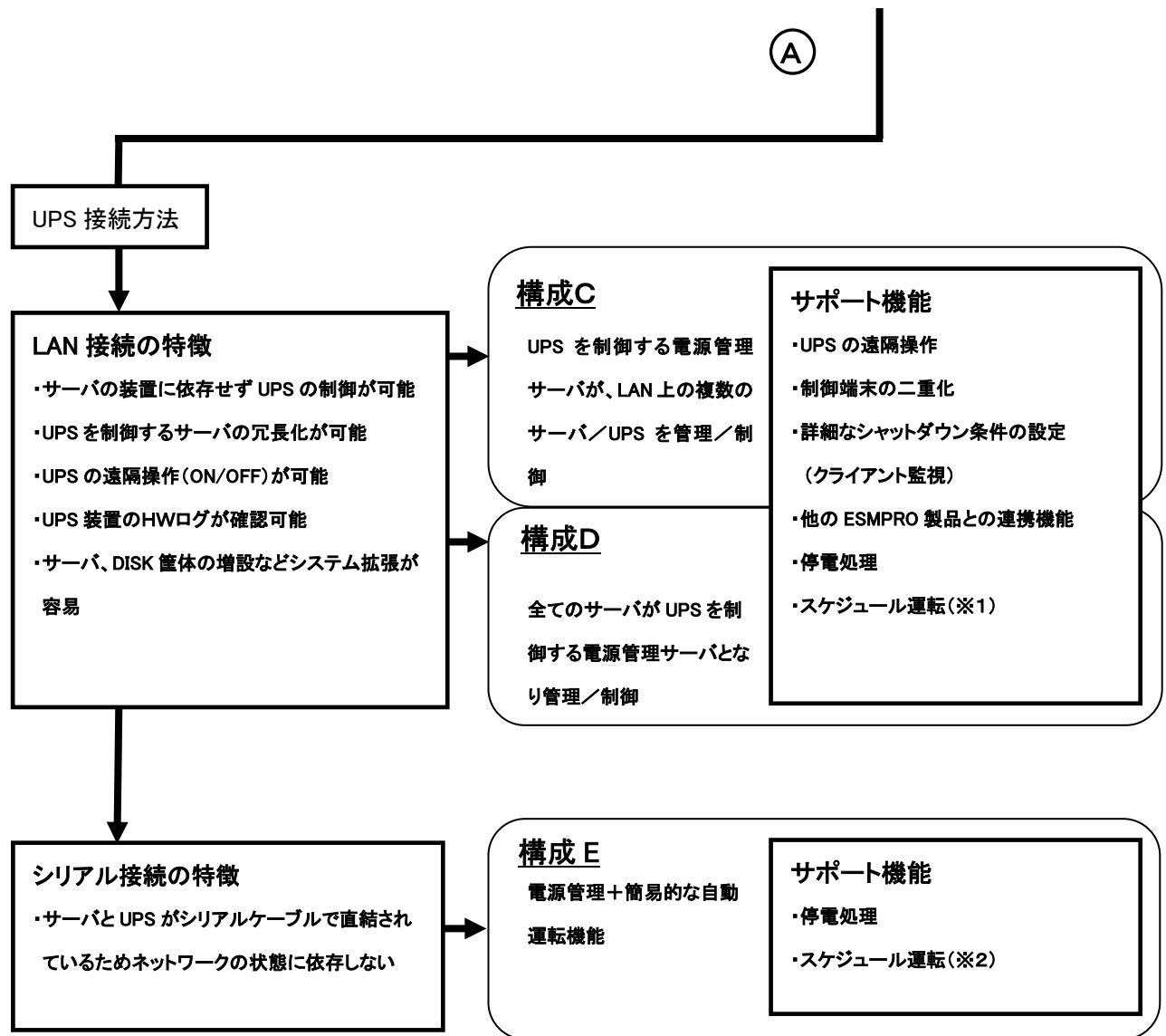
<注意>

- ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 は、SigmaSystemCenter Ver.2.1/3.0/3.1/3.5/3.6 に対応しています。
- ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 は、SigmaSystemCenter Ver.3.7 に対応していません。
- ・SigmaSystemCenter Ver.2.1 以前のバージョンには、SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 は対応していません。

電源制御ソフトウェアの選択ガイド

様々な電源制御ソフトウェアの中から構成に合った電源制御ソフトウェアの選択を行います。選択した番号の矢印に従って、進んでください。電源制御ソフトウェアを選択するための参考にしてください。





(※1) 以下のスケジュール機能が利用可能

- 日付指定、毎日、毎週、毎月、毎年、祝祭日指定のスケジュール作成
- 作成したスケジュールのグラフィック表示
- スケジュールの配布
- スケジュールの容易な再設定

(※2) 以下のスケジュール機能が利用可能

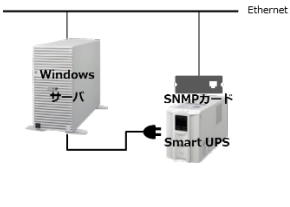
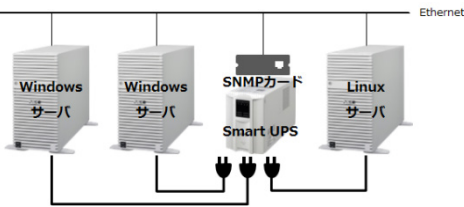
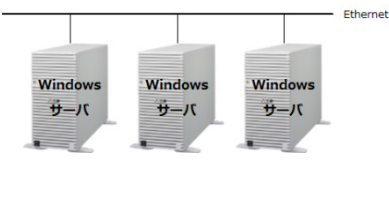
- 日付指定、毎日、毎週指定のスケジュール作成

構成	接続	製品 (各構成上段:Windows版 下段:Linux版)	備考
<u>A</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/AC MSCSオプション《制御／連動端末用》	サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要 (注)連携製品としてCLUSTERPRO X OperationHelper for Windows Server Failover Cluster または OperationHelper for Microsoft Cluster Service R2.0 ServerExtensionが必要
		—	—
<u>B</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/ACBlade 管理オプション《制御端末用》 ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション《連動端末用》	サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要 (注)ゲストOSにはインストール不要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/ACBlade 管理オプション (Linux版)《制御端末用》 ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション(Linux版)《連動端末用》	
<u>C</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション《連動端末用》	サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux版)《連動端末用》	
<u>D</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》	各サーバに1ライセンス必要 (注)クラスターサーバを連動端末として運用する場合も、左記《制御端末用》の製品が必要 (注2)ゲストOSにはインストール不要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux《制御端末用》	
<u>E</u>	シ リ ア ル	ESMPRO/UPSManager(PowerChute Business Editionセット)	マスタにのみに1ライセンスが必要 スレーブ分には不要
		ESMPRO/UPSManager(PowerChute Business Editionセット)(Linux版)	
<u>F</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance《制御端末用》 ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション《連動端末用》	サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)《制御端末用》 ESMPRO/AC Advanceマルチサーバオプション(Linux版)《連動端末用》	
<u>G</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Advance《制御／連動端末用》	各サーバに1ライセンス必要
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux +ESMPRO/AC Advance (Linux版)《制御／連動端末用》	
<u>H</u>	L A N *	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック《制御／連動端末用》 SigmaSystemCenter 管理対象外サーバの場合 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品《連動端末用》	制御端末用1台分のライセンス製品 連動端末には環境に応じて追加ライセンスが必要 (注)ゲストOSにはインストール不要
<u>I</u>	L A N *	—	—
		ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux版)《連動端末用》	各サーバに1ライセンス必要 (注)ゲストOSにはインストール不要
<u>J</u>	L A N *	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/ACBlade 管理オプション《制御端末用》 ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション《連動端末用》	管理サーバは Windows 版製品が必須 サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要 (注)ゲストOSにはインストール不要 (注2)VMware ESXiには Standalone、Single Server 等の無償ライセンス製品は電源制御不可。Standard 等の有償ライセンス製品が必要。
		—	

K	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション《連動端末用》	管理サーバはWindows版製品が必須 サーバ毎に、制御端末／連動端末用の製品が1ライセンス必要
		—	(注)ゲストOSにはインストール不要 (注2)VMware ESXiにはStandalone、Single Server等の無償ライセンス製品は電源制御不可。Standard等の有償ライセンス製品が必要。
L	LAN*	ESMPRO/AC Lite	サーバとUPSが1台ずつの構成でのみ利用可能です。 使用可能なOSには条件があります。対応 OS 情報は以下を参照してください。 http://jpn.nec.com/esmpro_ac/ → 動作環境 → 対応 OS 一覧
		—	
M	LAN*	—	サーバとUPSが1台ずつの構成でのみ利用可能です。 (注)vMAへのインストールが必要
		ESMPRO/AC Lite for VMware	
N	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise + ESMPRO/ACBlade 管理オプション《制御端末用》	管理サーバはWindows仮想マシンが必須 (注1)《制御端末用》製品はESXiサーバの制御端末以外の仮想マシンにはインストール不可 (注2)VMware ESXiには Standalone、Single Server等の無償ライセンス製品は電源制御不可。Standard 等の有償ライセンス製品が必要 (注3) 制御端末のESXiサーバはvSphere HAとvSAN構成は不可
		ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション もしくは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション《連動端末用》	
		ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション(Linux 版) もしくは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション(Linux 版) 《連動端末用》	
O	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション《連動端末用》	管理サーバはWindows仮想マシンが必須 (注)《制御端末用》製品はESXiサーバの制御端末以外の仮想マシンにはインストール不可。 (注2)VMware ESXiには Standalone、Single Server等の無償ライセンス製品は電源制御不可。 Standard等の有償ライセンス製品が必要。 (注3) 制御端末のESXiサーバはvSphere HAとvSAN構成は不可。
		ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション(Linux 版) 《連動端末用》	
P	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise +ESMPRO/ACBlade 管理オプション《制御端末用》 ESMPRO/ACBladeマルチサーバオプション《連動端末用》 (いずれもVer5.30以上)	制御端末用1台分のライセンス製品 連動端末には環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) ゲストOSにはインストール不要
		—	
Q	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション《連動端末用》 (いずれもVer5.30以上)	制御端末用1台分のライセンス製品 連動端末には環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) ゲストOSにはインストール不要
		—	
R	LAN*	ESMPRO/AutomaticRunningController +ESMPRO/AC Enterprise《制御端末用》 ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション《連動端末用》 (いずれもVer5.31以上)	制御端末用1台分のライセンス製品 連動端末には環境に応じて追加ライセンスが必要 (注) SigmaSystemCenter必須 (注2) ゲストOSにはインストール不要 (注3) VMware ESXiにはStandalone、Single Server等の無償ライセンス製品は電源制御不可。Standard等の有償ライセンス製品が必要
		—	

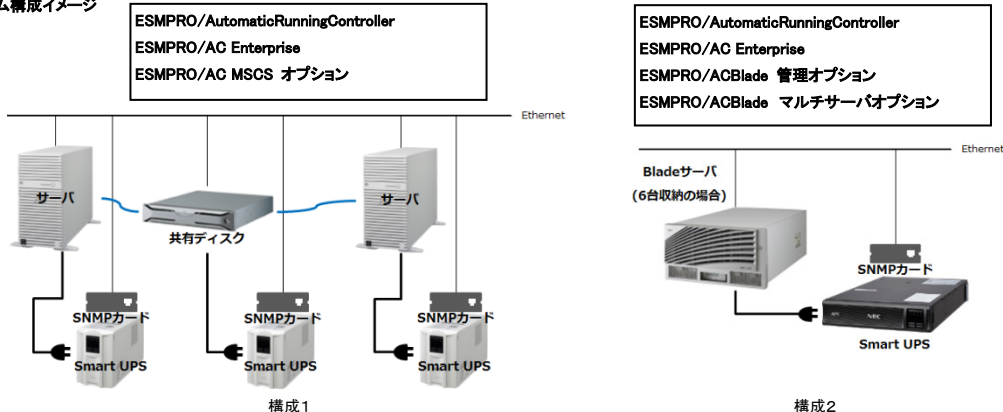
* UPS を LAN 接続する構成の場合、別途、SNMP カードの手配が必要です。

ESMPRO/AutomaticRunningController

構成例	高度な自動運転制御システム (Smart-UPS の場合) (UPS のない構成の場合)	サーバ: 1台 管理マネージャ: 1台 または 制御サーバ: 1台 連動サーバ: 2台	・ SNMP カードを使用してマルチサーバ構成による自動運転制御が可能 ・ UPS のない環境でのマルチサーバ構成による自動運転制御が可能			
システム構成イメージ						
制御サーバ	制御サーバ	制御サーバ				
ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise	ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Enterprise または ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux	ESMPRO/AutomaticRunningController ESMPRO/AC Advance				
	連動サーバ	連動サーバ				
	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション				
						
構成1	構成2	構成3				
推奨ハードウェア サーバの動作環境 サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ [Smart-UPS使用の場合] 制御サーバ (Windows版) メモリ容量: 14.0MB / 固定ディスクの空き容量: 30.0MB (Linux版) メモリ容量: 27.0MB / 固定ディスクの空き容量: 8.0MB [UPSなしの場合] 制御サーバ (Windows版) メモリ容量: 14.0MB / 固定ディスクの空き容量: 26.0MB (Linux版) メモリ容量: 27.0MB / 固定ディスクの空き容量: 8.0MB 連動サーバ (Windows版) メモリ容量: 7.5MB / 固定ディスクの空き容量: 5.5MB (Linux版) メモリ容量: 12.0MB / 固定ディスクの空き容量: 5.0MB ・対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_os.pdf https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf ・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。 https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html		見積もり時の注意事項 ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品使用時の注意事項 ・Ver5.3製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-508) が必要です。 ・制御サーバのバージョンは連動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。 SNMPカードによるマルチサーバ構成 ・SNMPカードは、SNMPカード (N8180-60) を使用します。 ・Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能/装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する ・UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。 ・VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。Standaloneエディション、Single Serverエディション等の無償版のライセンス製品では、電源制御が行えません。それぞれStandardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。 https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ap/ac-esxi.pdf ・Ver5.3より、SigmaSystemCenterとの連携も可能になりました。(SigmaSystemCenter/電源管理基本パック相当) UPSのないマルチサーバ構成 ・WakeOnLAN機能を使用してリモート起動、自動運転の起動機能を実現しています。 見積もり時、サーバが以下の①②③の機能に対応している事を必ず確認してください。 ① WakeOnLANがサポートされている事 ②OSのシャットダウンで電源がOFFされる事 ③②のOSのシャットダウン電源OFF状態からWakeOnLANで電源ONができる事 ※H/W添付の資料にWakeOnLANがサポートされていると記載されている機種であっても、③の電源OFFからのWakeOnLANによる電源ONをサポートしていない機種があります。				
型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
構成1:制御サーバ(Windows):1台						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	1	80,000	80,000	1,000	1,000
UL1046-C02	ESMPRO/ AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
合計価格				110,000		2,000
構成2:制御サーバ(Windows):1台 連動サーバ:2台						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	1	80,000	80,000	1,000	1,000
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
UL1046-603	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
合計価格				160,000		4,000
構成2:制御サーバ(Linux):1台 連動サーバ:2台						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL4008-103	ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux Ver4.0	1	100,000	100,000	1,300	1,300
UL1046-603	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
合計価格				160,000		3,300
構成3:制御サーバ:1台 連動サーバ:2台(UPSのない構成)						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	1	80,000	80,000	1,000	1,000
UL1046-706	ESMPRO/AC Advance Ver5.3	1	40,000	40,000	1,000	1,000
UL1046-616	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	2	50,000	100,000	1,000	2,000
合計価格				230,000		4,000
オプション製品						
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
UL1046-603	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL1046-613	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 4ライセンス	1	90,000	90,000	1,000	1,000
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL4008-102	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	1	90,000	90,000	1,000	1,000
UL1046-706	ESMPRO/AC Advance Ver5.3	1	40,000	40,000	1,000	1,000
UL4008-107	ESMPRO/AC Advance Ver4.0(Linux版)	1	40,000	40,000	1,000	1,000
UL1046-616	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL1046-626	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver5.3 4ライセンス	1	180,000	180,000	4,000	4,000
UL4008-117	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL4008-127	ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	1	180,000	180,000	4,000	4,000

構成例	高度な自動運転制御システム (WSFC 構成の場合) (Blade サーバ構成の場合)	サーバ: 2台 共有ディスク: 1 台 または 制御サーバ: 1 台 連動サーバ: 5 台	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server Failover Cluster (WSFC)環境において共有ディスクを含めた自動運転構成が可能 Blade サーバ構成による自動運転制御が可能
-----	---	---	--

システム構成イメージ



推奨ハードウェア

サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ

[WSFC構成の場合]

制御サーバ

(Windows版) メモリ容量: 41.0MB / 固定ディスクの空き容量: 37.0MB

[Bladeサーバ構成の場合]

制御サーバ

(Windows版) メモリ容量: 39.0MB / 固定ディスクの空き容量: 35.0MB

(Linux版) メモリ容量: 32.0MB / 固定ディスクの空き容量: 13.0MB

連動サーバ

(Windows版) メモリ容量: 7.5MB / 固定ディスクの空き容量: 5.5MB

(Linux版) メモリ容量: 2.5MB / 固定ディスクの空き容量: 4.0MB

対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

https://jpn.nec.com/esmpo/ac/ac_os.pdf

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

<https://jpn.nec.com/esmpo/ac/update.html>

見積もり時の注意事項

ESMPRO/AutomaticRunningController関連製品使用時の注意事項

- ・Ver5.3製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-508) が必要です。
- ・制御サーバのバージョンは連動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。
- ・SNMPカードは、SNMPカード (N8180-60) を使用します。
- ・Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能/装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する。

WSFC 構成

- ・4ノード以上のシステムを構築する場合には、4台目のサーバは連動サーバとして設定する必要があります。
- ・CLUSTERPRO X OperationHelper for Windows Server Failover Cluster が必ず必要です。

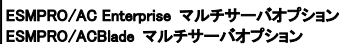
Bladeサーバ構成

- ・UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。
- ・システムを導入する環境に、CVCIFなどによって予め無停電化されている場合には、SIGMABLADEにUPSを接続せずに導入することが可能です。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
構成1:制御サーバ:2台						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	2	80,000	160,000	1,000	2,000
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	2	20,000	40,000	1,000	2,000
UL1046-607	ESMPRO/AC MSCSオプション Ver5.3	2	50,000	100,000	1,000	2,000
※	CLUSTERPRO X OperationHelper 3.x for WSFC Startup CD	1	※	※	※	※
※	CLUSTERPRO X OperationHelper 3.x for WSFC	2	※	※	※	※
合計価格				310,000		6,000
※ 型番、価格は CLUSTERPRO の製品ページ http://jpn.nec.com/clusterpro/ をご参照ください。						
構成2:制御サーバ:1台 連動サーバ:5 台						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	1	80,000	80,000	1,000	1,000
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
UL1046-704	ESMPRO/ACBlade 管理オプション Ver532	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL1046-505	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	5	30,000	150,000	1,000	5,000
合計価格				310,000		8,000
オプション製品						
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
UL1046-603	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL1046-613	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 4ライセンス	1	90,000	90,000	1,000	1,000
UL4008-101	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	25,000	25,000	1,000	1,000
UL4008-102	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 4ライセンス	1	90,000	90,000	1,000	1,000
UL1046-704	ESMPRO/ACBlade 管理オプション Ver5.3	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL4008-104	ESMPRO/ACBlade 管理オプション Ver4.0(Linux版)	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL1046-505	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	1	30,000	30,000	1,000	1,000
UL1046-515	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver5.3 6ライセンス	1	165,000	165,000	6,000	6,000
UL4008-105	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 1ライセンス	1	30,000	30,000	1,000	1,000
UL4008-106	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver4.0(Linux版) 6ライセンス	1	165,000	165,000	6,000	6,000
UL1046-607	ESMPRO/AC MSCSオプション Ver5.3	1	50,000	50,000	1,000	1,000

- ・ VMware ESXi 環境において自動運転構成が可能

ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise
ESMPRO/ACBlade 管理オプション

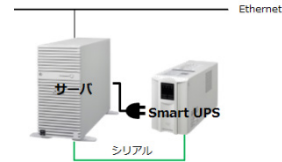


<http://www.vmware.com/support/developer/vima/>

ESMPRO/UPSManager

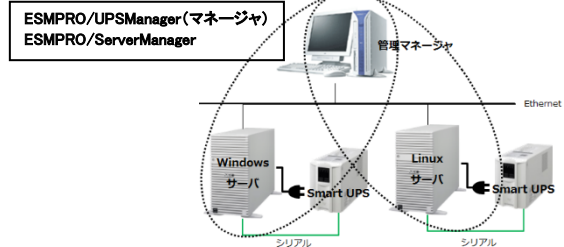
構成例	UPS 監視・制御システム	サーバ: 1 台、UPS: 1 台 または 管理マネージャ: 1 台 サーバ: 2 台、UPS: 2 台	<ul style="list-style-type: none"> ・停電時に、サーバを自動シャットダウン ・管理マネージャから、サーバマシンの統合運用管理・監視が可能 ・寿命管理支援機能、統計情報グラフ、障害情報採取機能 ・ESMPRO/ServerAgent と連携したアラート通報機能
-----	---------------	---	--

システム構成イメージ



ESMPRO/UPSManager
(PowerChute Business Edition セット)
ESMPRO/ServerAgent
ESMPRO/ServerManager

構成1



ESMPRO/UPSManager
(PowerChute Business Edition セット)
ESMPRO/ServerAgent

ESMPRO/UPSManager
(PowerChute Business Edition セット) (Linux 版)
ESMPRO/ServerAgent

構成2

推奨ハードウェア

サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く)
 (Windows版) メモリ容量: 94MB / 固定ディスクの空き容量: 320.5MB
 (Linux版) メモリ容量: 56MB / 固定ディスクの空き容量: 267.5MB

マネージャの動作環境

装置: Express5800 シリーズ、PC-AT 互換機
 メモリ容量: 15MB / 固定ディスクの空き容量: 47MB

対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

ESMPRO/UPSManager : https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf
 PowerChute Business Edition : https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcbe_pcp_os.pdf

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている
 場合には適用ください。

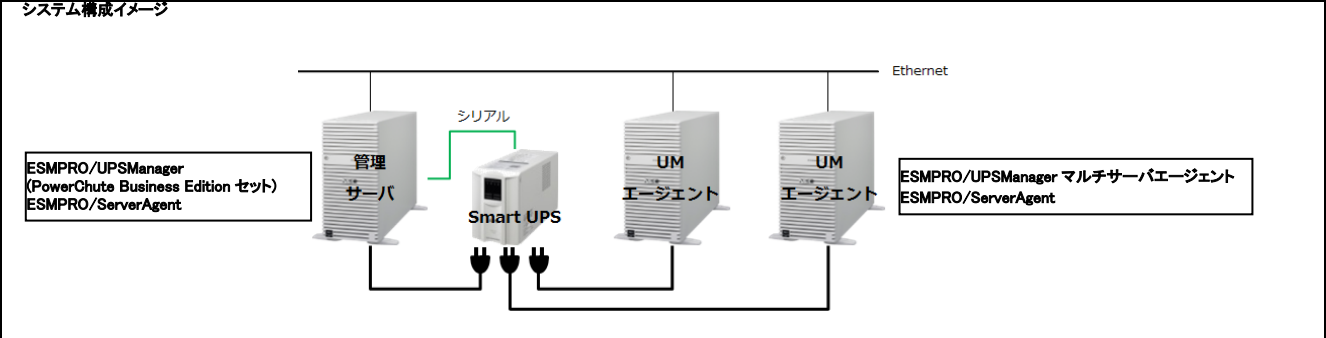
https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html

見積もり時の注意事項

- ・管理マネージャは必要に応じ設置(無くても可)。マネージャのライセンス制限なし
- ・ただし、UL型番が異なるPowerChute Business Editionを同一マシンへインストールすることはできません。
- ・アラート通報は、以下のソフトウェアが必要
 ESMPRO/ServerManager Ver3.3以降、ESMPRO/ServerAgent Ver3.3以降
- ・Smart-UPSは、N型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用する
 ただし、PowerChute Business Editionセット使用時にはN8142-17Bは未サポート
- ・無停電電源装置500VA(PowerChute Business Edition、UPS接続ケーブル添付)購入の場合、既にPowerChute Business Edition をご利用の場合は、下記製品を購入いただくことで、「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。
 <利用するサーバがWindows/Linuxの場合>
 UL1047-A12 ESMPRO/UPSManager Ver2.8 CoreKit
 希望小売価格 14,300円 月額標準サポート料金 1,000円

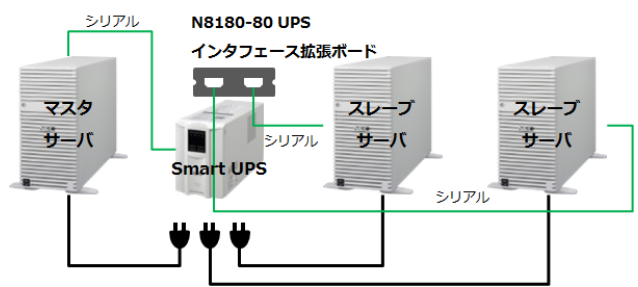
型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
構成1						
UL1047-803	ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Editionセット)	1	30,000	30,000	1,000	1,000
		合計価格		30,000		1,000
構成2						
UL1047-803	ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Editionセット)	2	30,000	60,000	1,000	2,000
		合計価格		60,000		2,000

構成例	UPS 監視・制御システム (LCD パネル付き UPS の マルチサーバ構成)	サーバ:N 台(最大 8 台) UPS: 1 台	・停電時に、管理サーバ、UM エージェントを自動シャットダウン ・管理マネージャ、UM エージェントのスケジュール運転 ・ESMPRO/ServerAgent と連携したアラート通報機能
-----	--	-----------------------------	---



推奨ハードウェア 管理サーバの動作環境 サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く) (Windows版) メモリ容量: 1036MB / 固定ディスクの空き容量: 487MB (Linux版) メモリ容量: 268MB / 固定ディスクの空き容量: 278MB UMエージェントの動作環境 装置: Express5800 シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く) メモリ容量: 7MB / 固定ディスクの空き容量: 1.5MB 対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 ESMPRO/UPSManager : https://jpn.nec.com/esmprom/um_os.pdf PowerChute Business Edition : https://jpn.nec.com/esmprom/pcbe_pcp_os.pdf ・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている 場合には適用ください。 https://jpn.nec.com/esmprom/update.html	見積り時の注意事項 ・UPS は、NEC 製 LCD パネル付き Smart-UPS(N8180-66/-67/-68x/-69、N8142-100/-101/-102)を 使用してください。また、組み合わせ可能な PowerChute Business Edition のバージョンは、v10.0 で す。 ・全てのサーバが同一の Smart-UPS から電源を取っており、管理サーバは ESMPRO/UPSManager、 PowerChute Business Edition がセットアップされた WindowsOS である必要があります。 ・UM エージェントにインストールする ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェント基本ライセン スには、2台分のライセンスが含まれます。3台目以降の UM エージェントには、1台ごとに下記製品 を購入ください。 UL1047-814 ESMPRO/UPSManager Ver2.8 マルチサーバエージェント 1 追加ライセンス 希望小売価格 30,000 円 月額標準サポート料金 400 円 ・管理マネージャは必要に応じ設置(無くても可)。マネージャのライセンス制限なし。 ・UL型番が異なるPowerChute Business Editionを同一マシンへインストールすることはできません。 ・アラート通報は、以下のソフトウェアが必要。 ESMPRO/ServerManager Ver3.3 以降、ESMPRO/ServerAgent Ver3.3 以降 ・高度な自動運転を実現させるには、ESMPRO/AutomaticRunningController が必要。 ・管理サーバと UM エージェントの電源は、同一コントロールコンセントグループに接続してください。 ・UPS の電源コンセント口が不足する場合には、電源タップ: N8580-35(2 口)/ 36(4 口)で増設します。 ・無停電電源装置 500VA(PowerChute Business Edition、UPS 接続ケーブル添付)をご使用、あるいは PowerChute Business Edition を個別に手配済みの場合は、下記製品を購入いただくことで、 「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。 <マスタサーバが Windows/Linux の場合> UL1047-A12 ESMPRO/UPSManager Ver2.8 CoreKit 希望小売価格 14,300 円 月額標準サポート料金 1,000 円
--	--

型名	品名	数量	希望小売価 格(円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価(円)
UL1047-803	ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Edition セット)	1	30,000	30,000	1,000	1,000
UL1047-804	ESMPRO/UPSManager Ver2.8 マルチサーバエージェント 基本ライセンス	1	30,000	30,000	400	400
合計価格				60,000		1,400

構成例	UPS 監視・制御システム (LCD パネル付き UPS の マルチサーバ構成)	サーバ:N 台(2 or 3 台) UPS:1 台	・停電時に、マスタサーバ、スレーブサーバを自動シャットダウン ・マスタサーバ、スレーブサーバのスケジュール運転 ・ESMPRO/ServerAgent と連携したアラート通報機能			
システム構成イメージ						
<div><div>ESMPRO/UPSManager(マスタ) PowerChute Business Edition(サーバ、エージェント) ESMPRO/ServerAgent</div><div>ESMPRO/UPSManager(サーバ) PowerChute Business Edition Basic(エージェント) ESMPRO/ServerAgent</div></div>						
推奨ハードウェア			見積り時の注意事項			
管理サーバの動作環境 サーバ機種: Express5800シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く) (Windows版) メモリ容量: 1036MB / 固定ディスクの空き容量: 487MB (Linux版) メモリ容量: 268MB / 固定ディスクの空き容量: 278MB						
UMエージェントの動作環境 装置: Express5800 シリーズ、iStorage NSシリーズ(ブレードを除く) メモリ容量: 7MB / 固定ディスクの空き容量: 1.5MB						
対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 ESMPRO/UPSManager : https://jpn.nec.com/esmpro_um/um_os.pdf PowerChute Business Edition : https://jpn.nec.com/esmpro_um/pcbe_pcp_os.pdf			・UPS は、NEC 製 LCD パネル付き Smart-UPS(N8180-66/-67/-68x/-69、N8142-100/-101/-102) を使用してください。また、組み合わせ可能な PowerChute Business Edition のバージョンは、v10.0 です。 ・全てのサーバが同一の Smart-UPS から電源を取っている必要があります。 ・アラート通報は、以下のソフトウェアが必要です。 ESMPRO/ServerManager Ver3.3以降、ESMPRO/ServerAgent Ver3.3以降 また、PowerChute Business Edition ではアラート通報できません。 ・高度な自動運転を実現させるには、ESMPRO/AutomaticRunningController が必要です。 ・無停電電源装置 500VA(PowerChute Business Edition、UPS 接続ケーブル添付)をご使用、あるいは PowerChute Business Edition を個別に手配済みの場合は、下記製品を購入いただくことで、「ESMPRO/UPSManager」と同等の機能をご利用いただけます。 < マスタサーバが Windows/Linux の場合 > UL1047-A12 ESMPRO/UPSManager Ver2.8 CoreKit 希望小売価格 14,300 円　　月額標準サポート料金 1,000 円 ・本構成では以下のオプションカードが必要です。 N8180-80 UPS インタフェース拡張ボード　希望小売価格 60,000 円 (予定) ・UPS インタフェース拡張ボードのディップスイッチを変更することはできません。詳細は UPS インタフェース拡張ボードの『取扱説明書』をご覧ください。 ・停電時のシャットダウン設定方法につきましては、ソフトウェアの『セットアップカード』に記載しておりますので詳細をご確認ください。 ・本構成では、ESMPRO/UPSManager マルチサーバエージェントを併用することはできません。			
・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。 https://jpn.nec.com/esmpro_um/update.html						
型名	品名	数量		希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)
UL1047-803	ESMPRO/UPSManager Ver2.8 (PowerChute Business Edition セット)	1	30,000	30,000	1,000	1,000
		合計価格		30,000		1,000
UL1057-802	PowerChute Business Edition v10.0	1	15,700	15,700	1,000	1,000
		合計価格		15,700		1,000

ESMPRO/AutomaticRunningController(SigmaSystemCenter 連携)

構成例	SigmaSystemCenter と連携した 自動運転制御システム	制御端末: 1台 運動端末: 14台	・ SNMP カードを使用して SigmaSystemCenter と連携した自動運転制御が可能
-----	---------------------------------------	-----------------------	--

システム構成イメージ

100 シリーズサーバのみで構成される場合

制御サーバ

ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise

運動サーバ

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション

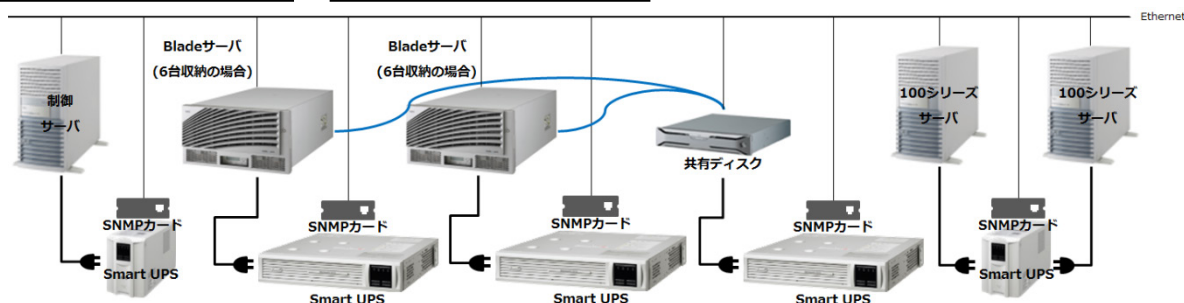
Bladeサーバが構成に含まれる場合

制御サーバ

ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise
ESMPRO/ACBlade 管理オプション

運動サーバ

ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション



推奨ハードウェア

サーバの動作環境

サーバ機種: Express5800シリーズ

制御サーバ

(Windows版のみ) メモリ容量: 14.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 30.0MB以上

運動サーバ

(Windows版) メモリ容量: 7.5MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 5.5MB以上
(Linux版) メモリ容量: 12.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 5.0MB以上

・対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。

https://jpn.nec.com/esmpo_ac/ac_os.pdf

・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。

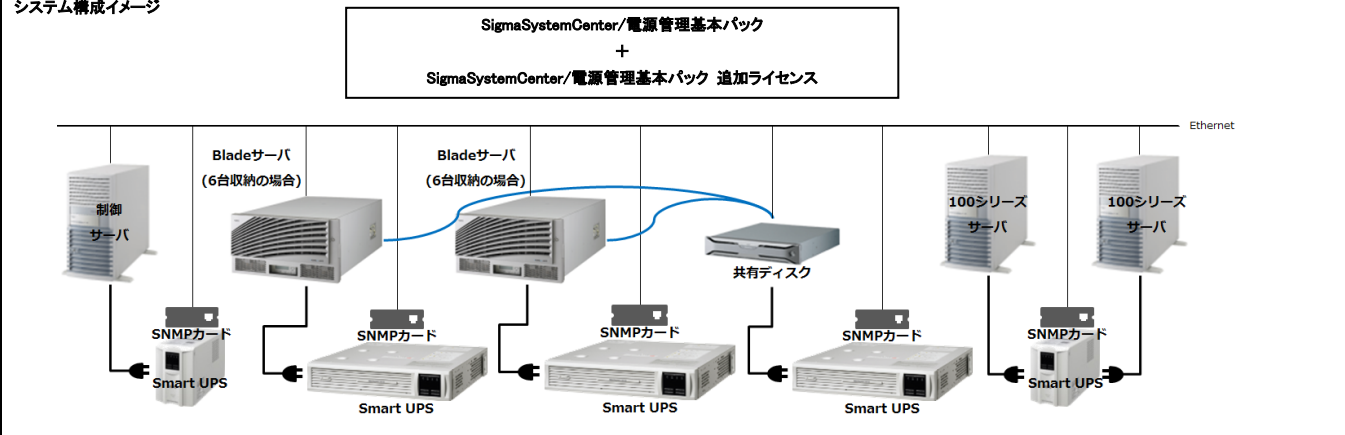
https://jpn.nec.com/esmpo_ac/update.html

見積り時の注意事項

- ・Ver5.3製品のインストールには別途インストール用媒体 (UL1046-508) が必要です。
- ・制御サーバのバージョンは運動サーバのバージョンと同一か上位のバージョンが必要です。
- ・制御端末は「SigmaSystemCenter」の管理サーバとして稼働しているサーバ上で運用する必要があります。
- ・制御サーバのバージョンと運動サーバのバージョンは同一のバージョンが必要です。
- ・運動サーバをBladeサーバ上に構築する場合、制御サーバにはESMPRO/ACBlade管理オプションが必要になります。
- ・複数台のBladeサーバまたは100シリーズサーバで本製品をご利用になる場合、物理サーバの台数分のライセンスが必要になります。
- ・VMware環境などの仮想サーバ環境上で仮想マシンを運用する場合、仮想環境を実装した物理サーバ数分のライセンスが必要になります。
- ・VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。Standaloneエディション、Single Serverエディション等の無償版のライセンス製品では、電源制御が行えません。それぞれStandardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。
- ・SigmaSystemCenterの予備サーバには対応していません。SigmaSystemCenterの予備サーバをご利用になる場合は、SigmaSystemCenter/電源管理基本パックをご使用ください。
- ・SNMPカードは、SNMPカード (N8180-60) を使用します。
- ・Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能/装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。
- ・UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようご注意ください。
- ・管理サーバには必ずUPSを接続してください。

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
制御サーバ: 1台 運動端末: 14台(Bladeサーバ12台、100シリーズサーバ2台)						
UL1046-508	ESMPRO/AutomaticRunningController CD 2.3	1	10,000	10,000	-	-
UL1046-M01	ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.3	1	80,000	80,000	1,000	1,000
UL1046-C02	ESMPRO/AC Enterprise Ver5.3	1	20,000	20,000	1,000	1,000
UL1046-704	ESMPRO/ACBlade 管理オプション Ver5.3	1	50,000	50,000	1,000	1,000
UL1046-603	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver5.3 1ライセンス	2	25,000	50,000	1,000	2,000
UL1046-515	ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション Ver5.3 6ライセンス	2	165,000	330,000	6,000	12,000
合計価格				540,000		17,000

構成例	SigmaSystemCenter と連携した 自動運転制御システム	制御端末: 1台 運動端末: 14台	・ SNMP カードを使用して SigmaSystemCenter と連携した自動運転制御が可能
-----	---------------------------------------	-----------------------	--



<p>推奨ハードウェア</p> <p>サーバの動作環境</p> <p>サーバ機種: Express5800シリーズ</p> <p>制御サーバ</p> <p>(Windows版のみ)メモリ容量: 7.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 20.0MB以上 連動サーバ</p> <p>(Windows版)メモリ容量: 7.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 4.0MB以上 (Linux版)メモリ容量: 3.0MB以上 / 固定ディスクの空き容量: 4.0MB以上</p> <p>・対応OS情報の詳細は下記をご参照ください。 https://jpn.nec.com/esmpro/ac/ac_os.pdf</p> <p>・システム運用前に下記ページを確認いただき、アップデートモジュールが公開されている場合には適用ください。 https://jpn.nec.com/esmpro/ac/update.html</p>	<p>見積もり時の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1は、SigmaSystemCenter Ver.2.1以降(3.0/3.1/3.5/3.6)に対応しています。 ・SigmaSystemCenter Ver.3.7以上と連携する場合は、ESMPRO/AutomaticRunningController Ver.5.31以降をご利用ください。 ・制御端末は「SigmaSystemCenter」の管理サーバとして稼動しているサーバ上で運用する必要があります。 ・制御サーバのバージョンと連動サーバのバージョンは同一のバージョンが必要です。 ・複数台のBladeサーバまたは100シリーズサーバで本製品をご利用になる場合、物理サーバの台数分のライセンスが必要になります。 ・VMware環境などの仮想サーバ環境上で仮想マシンを運用する場合、仮想環境を実装した物理サーバ数分のライセンスが必要になります。 ・VMware ESXiの電源制御を行う際、VMware ESXiに使用するライセンスに条件が発生します。Standaloneエディション、Single Serverエディション等の無償版のライセンス製品では、電源制御が行えません。それぞれStandardエディションなど有償ライセンス製品が必要です。 ・VMware HA 構成は未サポートとなります。 ・SigmaSystemCenterの予備サーバについて、予備サーバ台数分のSigmaSystemCenter/電源管理基本パック追加ライセンスが必要になります。 ・「UL1282-201 SigmaSystemCenter/電源管理基本パック」には制御端末1台分のライセンスが含まれております。連動端末を登録して運用する場合は、1ライセンス、10ライセンス、50ライセンスの追加ライセンスをご購入ください。 ・SigmaSystemCenterの管理対象外の連動端末には、ESMPRO/AutomaticRunningControllerのオプション製品Ver.5.1以下の製品をご購入ください。 ・SNMPカードは、SNMPカード(N8180-60)を使用します。 ・Smart-UPSは、SNMPカードを装着可能/装着済みのN型番で販売されているNEC製Smart-UPSを使用します。 ・UPSに接続するサーバの消費電力の合計が、UPSのバッテリー容量を越えないようにご注意ください。 ・管理サーバには必ずUPSを接続し、お使い
--	---

型名	品名	数量	希望小売価格 (円)	合価(円)	月額標準 サポート料金単価 (円)	月額標準 サポート料金合価 (円)
制御サーバ:1台 連動端末:14台						
UL1282-201	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1	1	180,000	180,000	2,300	2,300
UL1282-202	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 1サーバ追加ライセンス	4	30,000	120,000	1,000	4,000
UL1282-212	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 10サーバ追加ライセンス	1	270,000	270,000	9,000	9,000
合計価格				570,000		15,300
オプション製品						
UL1282-202	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 1サーバ追加ライセンス	1	30,000	30,000	1,000	1,000
UL1282-212	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 10サーバ追加ライセンス	1	270,000	270,000	9,000	9,000
UL1282-222	SigmaSystemCenter/電源管理基本パック Ver.2.1 50サーバ追加ライセンス	1	1,200,000	1,200,000	40,000	40,000